

3 学校・家庭・地域の連携協力

(1) 放課後子ども教室推進事業

地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、すべての子どもたちが放課後等に安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行う「放課後子ども教室」を実施する市町村を支援した。また、小・中学生を対象として地域住民等の参画による学習支援を行う「地域未来塾」を実施する市町村を支援した。

- ① 運営委員会 各市町村に設置し、事業計画策定、事業検証及び評価等を行う
- ② コーディネーター 事業の総合調整、地域の協力者の確保等を行う。
※協働活動リーダー、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、学習支援員等のスタッフが運営にかかわる。
- ③ 研修会 子どもの放課後や休日等にかかわる方を対象に放課後児童クラブ関係者と合同で、講演、事例発表、意見交換会等により、資質の向上を図る。
(東信・南信・中信・北信の4会場で実施)

④ 地区別実施状況

【放課後子ども教室】

区 分	東信地区	南信地区	中信地区	北信地区	計
市町村数	3	11	9	2	25
実施教室数	10	37	25	2	74

※中核市の長野市・松本市を含まない。

【地域未来塾】

区 分	東信地区	南信地区	中信地区	北信地区	計
市町村数	1	10	6	1	18
実施教室数	1	36	10	1	48

※中核市の長野市・松本市を含まない。

(2) 放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）について、運営費の補助、施設整備費の補助を行い、事業の実

施主体である市町村を支援した。

① 実施状況

実施市町村数	クラブ数	登録児童数
68	417	31,540

② 研修の実施

放課後児童クラブに配置が義務付けられている放課後児童支援員の資格取得のための研修（放課後児童支援員認定資格研修）を、北信・中信・南信の県内3会場で実施した（233名が修了）。

③ 施設整備

児童に健全な遊びの場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにするため、児童館・児童センター、放課後児童クラブ室の整備経費に対し補助を行った。

○児童館・児童センター 5箇所

○放課後児童クラブ室 6箇所

（3） 信州型コミュニティスクール促進事業

地域住民が①学校運営への参画②協働活動③学校評価を一体的・持続的に実施していく仕組み「信州型コミュニティスクール」の充実を図り、学校と地域住民の協働による地域とともにある学校づくりを進める。

ア 信州型CSアドバイザー連絡会

委員	学識経験者、地域コーディネーター、行政関係者 等	
内容	【第1回】 <ul style="list-style-type: none">令和6年度「信州型コミュニティスクール促進事業」についての事業説明事業の推進についての意見交換	【第2回】 <ul style="list-style-type: none">令和6年度信州型CSアドバイザー派遣の状況について令和7年度のコミュニティスクール促進に向けて意見交換

イ 研修

(ア)学校と地域の連携にかかる意見交換会

開催地	県内5地区（教育事務所単位）7会場で開催 10月18日（東信）、8月29日（南信）、7月5日（飯田）、11月9日（中信）、 5月20日（北信長野市会場）、6月27日（北信中野市会場）、7月9日（北信千曲市会場）
参加者	市町村社会教育担当、地域連携担当教員、地域住民、ボランティア、PTA 等 参加者数490名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学社連携の意義 ・先進地域の事例発表 ・関係者同士による意見交換 等

(イ)その他研修

教 員	初任者研修2年次、10年経験者研修
コーディネーター	地域コーディネーター研修会

ウ 信州型コミュニティスクール促進に向けた啓発等

市町村教育委員会 教頭会	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村教育委員会を訪問し信州型コミュニティスクールの説明・懇談 ・教頭会への説明
関係団体	社会教育委員連絡協議会、公民館運営協議会、PTA連合会、連合婦人会、社会福祉協議会、退職校長会
信州型コミュニティスクールかわら版作成	・信州型コミュニティスクールの取組事例について、市町村教育委員会、学校、公民館、関係団体への配付
信州型CSアドバイザー派遣	・信州型コミュニティスクールの充実を図ろうとする学校や市町村教育委員会、研修会等に先駆的に実践活動を手掛けてきたコーディネーターや経験豊富な教員等を派遣し、助言等の支援を実施

エ コミュニティスクール検討会の実施

信州型コミュニティスクール導入から十余年が経過し、地域学校協働活動の進展が見られる一方、協働の深化や法定コミュニティ・スクール導入義務化への対応などの課題も生じている。これらを踏まえ、令和5・6年度に関係者による意見交換会を計5回開催し、課題整理と方向性を検討した。検討会を受け、伴走支援の強化、研修充実、市町村の意向に応じた法定制度導入支援などの推進方針を取りまとめた。